

# 京都府向日市におけるヒアリの確認について

<京都府同時発表>

平成 29 年 10 月 14 日（土）  
環境省自然環境局  
野生生物課 外来生物対策室  
代表 03-3581-3351  
直通 03-5521-8344  
室長 曾宮 和夫  
室長補佐 八元 綾  
担当 知識 寛之  
近畿地方環境事務所 野生生物課  
直通 06-4792-0706  
課長 澤志 泰正  
課長補佐 深田 富士雄

平成 29 年 10 月 12 日（木）に、京都府向日市の事業者敷地において、同事業者が発見したアリについて、専門家による種の同定の結果、10 月 14 日（土）に特定外来生物であるヒアリ（*Solenopsis invicta*）と確認されましたので、お知らせします。

当該ヒアリは、中国・海口港から積み出され、中国・香港港を経た後、大阪港で陸揚げされ、陸路にて京都府向日市の事業者敷地に運ばれたコンテナ（1 個）内部より発見されたものです。

確認された個体については、すでに全て殺虫処分しており、発見地点周辺にはベイト剤（殺虫餌）及び粘着トラップを設置しています。

なお、6 月の国内初確認以降、これまでのヒアリの確認事例は 10 月 14 日現在で 12 都府県、計 22 事例です。

## 1. 経緯

- 9/23 中国・海口港から当該コンテナを積載した貨物船が出港。
- 10/3 中国・香港港を経由し、大阪港で陸揚げ。
- 10/11 陸路にて当該コンテナを京都府向日市の事業者敷地へ移送。
- 10/12 京都府向日市の事業者敷地に到着。当該コンテナから積み荷を降ろす際に、同事業者が生きたアリを発見。一部を駆除した後、京都府を通して、近畿地方環境事務所へ通報。  
発見された個体については事業者と京都府が協力し全て殺虫処分。  
近畿地方環境事務所職員及び京都府職員が、目視で当該コンテナ内及びその周辺にアリがいないことを確認し、殺虫餌（ベイト剤）及びトラップを設置。
- 10/14 当該アリについて、専門家が、ヒアリであることを確認。

## 2. 今回確認されたヒアリについて

確認した個体数：約 2000 個体（女王アリ 2 個体、卵・さなぎ含む）

現時点では陸揚げした大阪港、当該コンテナの運搬車両等から新たなアリの発見情報はなく、ヒアリが大阪港及び京都府向日市のヒアリ発見地点周辺に定着・繁殖している可能性は低いと考えられます。

## 3. 今後の対応

引き続き、環境省は、国土交通省、京都府、向日市、大阪府、大阪市等と協力して、ヒアリ発見地点や当該コンテナが一時的に留め置かれた地点を中心に、調査を実施し、ヒア리를発見した場合は、速やかにその個体を殺虫処分するとともに、防除を実施します。

なお、近畿地方環境事務所から、関係自治体及び港湾管理者等の関係機関に対して、以下を依頼しています。

- ・ヒアリが確認された積荷を搬送したコンテナ保管場所及び運搬車両等の事業関係者に当該生物の混入があったことを周知し、他に混入のおそれがないか、さらなる確認を依頼すること
- ・今後、同様のルートで製品を輸入する際に、ヒアリその他の特定外来生物の付着・混入がないよう、事業所、コンテナ保管場所、積み出し港等の状況を把握し、対策を講じること
- ・今後、環境省や地元自治体等が実施する調査・防除に協力すること

また、環境省は京都府、向日市等と協力し、本発見地点の周辺 2 km 程度の調査を実施する予定です。

○今回確認されたヒアリ



○今回ヒアリが発見された場所



## 川崎市内におけるアカカミアリの確認について

<川崎市同時発表>

平成 29 年 10 月 13 日（金）  
環境省自然環境局  
野生生物課 外来生物対策室  
代表 03-3581-3351  
直通 03-5521-8344  
室長 曾宮 和夫  
室長補佐 八元 綾  
担当 知識 寛之  
関東地方環境事務所 野生生物課  
直通 048-600-0817  
課長 横田 寿男  
専門官 木内 尚也

平成 29 年 10 月 4 日（水）に神奈川県川崎市川崎区の事業者敷地内に搬入されたコンテナ内において同事業者により発見されたアリ（約 10 個体）について、専門家による種の同定の結果、10 月 13 日（金）に特定外来生物であるアカカミアリ（*Solenopsis geminata*）と確認されましたので、お知らせします。

当該アカカミアリは、シンガポール・シンガポール港を出港し、中国・香港港、東京港を経た後、横浜港で陸揚げされ、陸路にて川崎市川崎区の事業者敷地内に運ばれた貨物コンテナ（1 個）内部より発見されたものです。

発見時に確認された個体については、すでに全て殺虫処分しており、発見地点周辺や当該コンテナが一時的に留め置かれた地点周辺では、川崎市及び事業者によりベイト剤（殺虫餌）及び粘着トラップが設置されています。

### 1. 経緯

- |       |                                                                             |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 9/25  | シンガポール・シンガポール港から当該コンテナを積載した貨物船が出港。                                          |
| 10/3  | 香港港、東京港を経た後、横浜港で陸揚げ。                                                        |
| 10/4  | 陸路にて神奈川県川崎市川崎区の事業者敷地内へ移送。積荷を搬出した後の空コンテナ内で事業者がアリを発見したため、神奈川県を通じ関東地方環境事務所に通報。 |
| 10/5  | 事業者が発見した全ての個体（約10個体）を殺虫処分し、当該コンテナに他にアリがないことを確認した上で、横浜港へ空コンテナを移送。            |
| 10/10 | 川崎市及び事業者が発見地点周辺にベイト剤（殺虫餌）及び粘着トラップを設置。                                       |
| 10/13 | 当該アリについて、専門家が、アカカミアリ（働きアリ）であることを確認。                                         |

## 2. 今回確認されたアカカミアリについて

確認されたアカカミアリは、働きアリ（約10個体）のみです。

## 3. 対応状況

発見地点周辺及びコンテナが一時的に留め置かれた地点の周辺において、ベイト剤及び粘着トラップを設置し、防除とモニタリングを実施しています。なお、発見地点周辺では、ヒアリ及びアカカミアリと疑わしいアリは他に確認されていません。

また、環境省では、川崎市等と連携協力して、当該アリが発見された事業者敷地内等において引き続き調査し、アカカミアリが確認された場合には、速やかに防除等を行います。

○今回確認されたアカカミアリ（川崎市提供）



○今回アカカミアリが発見された場所

地理院地図



# 北九州港におけるヒアリの確認について

(平成 29 年 9 月 15 日、10 月 2 日の続報)

<北九州市同時発表>

平成 29 年 10 月 12 日 (木)  
環境省自然環境局  
野生生物課外来生物対策室  
代表 03-3581-3351  
直通 03-5521-8344  
室長 曾宮 和夫  
室長補佐 八元 綾  
担当 知識 寛之  
九州地方環境事務所 野生生物課  
直通 096-322-2413  
課長 鑪 雅哉  
担当 勝本 哲也

環境省及び国土交通省では、中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する全国 68 港湾において、特定外来生物ヒアリ (*Solenopsis invicta*) の調査を 8 月より実施しています。

そのうち 9 月に実施した北九州港での調査において、9 月 14 日及び 29 日のヒアリ確認地点(福岡県北九州市北九州港太刀浦第 1 コンテナターミナルのコンテナヤード内)に北九州市が設置したトラップで捕獲されたアリについて、10 月 12 日にヒアリと確認されましたので、お知らせします。

トラップ設置箇所の周辺においては、目視調査を実施し、トラップ及び殺虫餌(ベイト剤)を設置しています。

なお、6 月の国内初確認以降、これまでのヒアリの確認事例は 10 月 12 日現在で 11 都府県、合計 21 例で、本件は 18 例目の事例の続報となります。

## 1. 発見場所

福岡県北九州市北九州港太刀浦第 1 コンテナターミナル

## 2. 今回確認されたヒアリについて

環境省及び国土交通省では、8 月から中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する 68 港湾におけるヒアリ調査を実施しています。そのうち、福岡県北九州市北九州港での調査において、10 月 11 日にトラップでヒアリと疑われるアリを捕獲したため、そのア

リの同定を専門家（九州大学ヒアリ研究グループ）に依頼したところ、10月12日にヒアリと確認されました。

確認した個体数：約40個体（発見時に既に全て死亡。全て働きアリ。）

設置した10トラップのうち8トラップでヒアリが捕獲された。

（トラップ設置日：10月2日　トラップ回収日：10月11日）

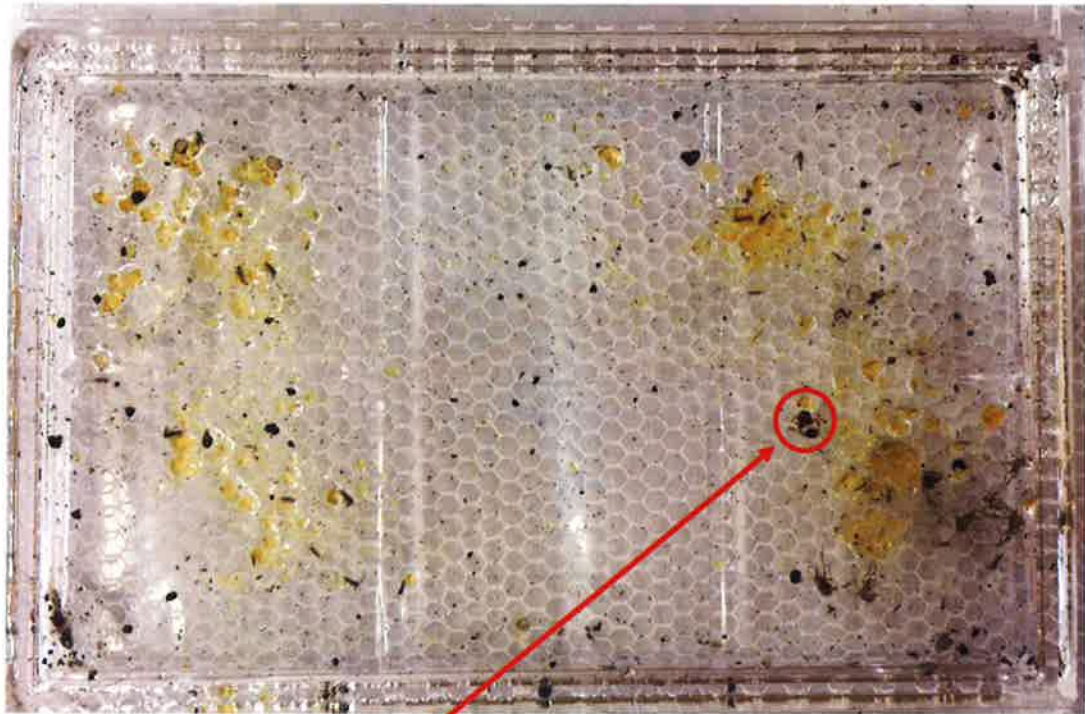
発見した状況：9月14日のヒアリ発見地点に設置したトラップで確認。なお、現時点で、北九州港のうち68港湾調査を実施している太刀浦第2コンテナターミナル及びひびきコンテナターミナルでは、ヒアリは確認されていない。

対応：ヒアリが発見されたコンテナターミナル周辺において殺虫餌（ベイト剤）を設置。コンテナヤード内のヒアリ発見地点においては、周辺を目視調査を実施するとともに、トラップ及び殺虫餌（ベイト剤）を集中的に設置。

### 3. 今後の対応について

北九州港においてヒアリが確認された9月15日以降、当該地において、環境省及び北九州市が継続してヒアリの調査を実施しています。また、環境省は、国土交通省港湾局と協力して、中国、台湾等の定期航路を有する全国68港湾における目視及びトラップによる調査を行うとともに、全国のヒアリが確認された地点において周辺2km程度の調査を順次実施しており、北九州港は両調査の対象となっているため、今後集中的な調査を予定しています。

○今回ヒアリが捕獲されたトラップ（提供：北九州市）



確認されたヒアリ

○ヒアリを発見した場所

